

教育研修会

2015年12月25日

第4回日本脆弱性骨折ネットワーク

開催日時： 2016年3月11日（金） 18:30-20:10
3月12日（土） 8:30-17:00

会場： 福岡エルガーラホール 8F大ホール
福岡県福岡市中央区天神 1-4-2 TEL: 092-711-5017

プログラム：

【ランチョンセミナー】

『宇宙空間における筋骨格系廃用とサルコペニア』

久留米大学医学部 整形外科学教室 講師 志波直人 先生

その他プログラムは、別紙参照

認定番号： 160010

研修単位： 3単位

問合せ先 第4回日本脆弱性骨折ネットワーク
白濱 正博
E-Mail ffnjapan2016@med.kurume-u.ac.jp

第4回

日本脆弱性骨折ネットワーク

FFNJ (Fragility Fracture Network Japan)



世話人代表: 久留米大学整形外科
骨折外傷担当 教授
白濱 正博

会期: 2016年3月11日(金)12日(土)
会場: 福岡エルガーラホール・8F大ホール

日本脆弱性骨折ネットワークとは、大腿骨近位部骨折をはじめとした脆弱性骨折発生率を低下させることを目標として、多職種での最良の取り組みを行うための組織であります。

プログラム

11日(金)サテライトセミナー

- 18:30~19:20 福田文雄 (北九州総合病院整形外科 主任部長)
「大腿骨近位部骨折の新しい分類と整復法」
19:20~20:10 萩野 浩 (鳥取大学医学部 保健学科 教授)
「大腿骨近位部骨折の治療と予防の最前線」

12日(土)

- 8:30~9:00 David Marsh (英国UCL名誉教授)
9:00~9:30 山本智章 (新潟リハビリテーション病院 院長)
「大腿骨近位部骨折患者の術後リハビリテーションの課題と新たな取り組み」
9:30~10:00 内村直尚 (久留米大学神経精神医学講座 主任教授)
「高齢者の骨折患者に対する不眠・せん妄の対応と治療」
10:00~10:30 田中芳明 (久留米大学附属病院医学部医療安全管理部 教授)
「ハイリスク症例の体組成分析と栄養管理」
10:45~11:15 Micheal Blauth (オーストリア・インスブルック大学外傷外科教授)
11:15~11:45 池田 聡 (健愛記念病院整形外科・副院長)
「脆弱性骨折を減らすために骨粗鬆症リエゾンサービスの果たす役割」
11:45~12:15 鶴上 浩 (鶴上整形外科リウマチ科 院長)
「診療所における骨粗鬆症リエゾンサービスの実践」
12:30~13:30 ランチョンセミナー
志波直人 (久留米大学整形外科学教室 主任教授)
「宇宙空間における筋骨格系廃用とサルコペニア」

午後

1. 福岡県における大腿骨近位部骨折連携パスの現状(九大、産医大、久大、福大)
2. 一般演題: 地域連携パスへの取り組み
3. 理学療法士、看護師、薬剤師他職種からの報告
その他、

一般演題募集中 HP 参照



第4回日本脆弱性骨折ネットワーク事務局
久留米大学整形外科医局
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67
TEL: 0942-31-7568 FAX: 0942-35-0709
e-mail: ffnjapan2016@med.kurume-u.ac.jp
HP: <http://ffn.or.jp>